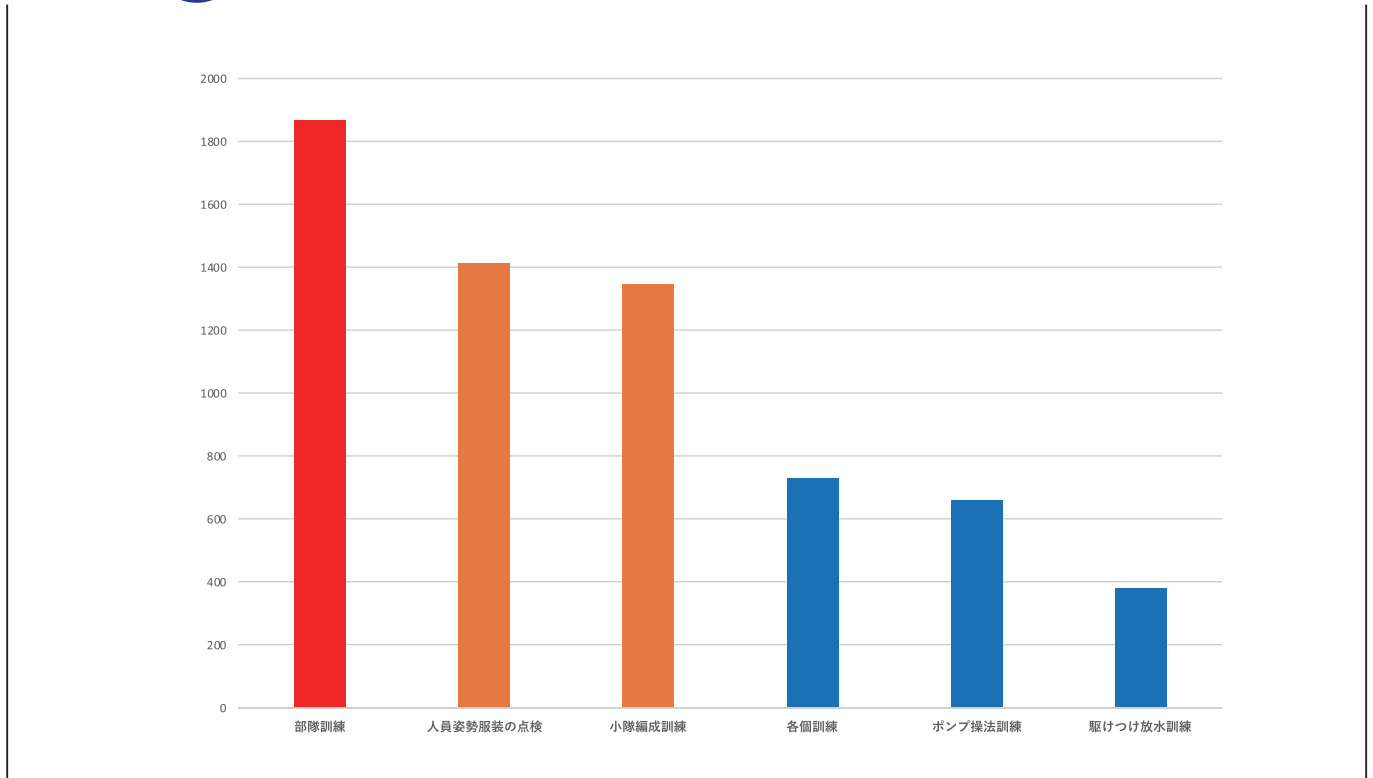


30頁に示した問7全体における、比較的「必要ない」との回答が少なかった「特別夜警」について、分団ごとの傾向を示す。円グラフの青は「特別夜警は必要ない」といった団員の割合を示した。



# 問8

## 消防団活動における訓練 【全体統合】



### 問8. 消防団活動における訓練

#### 1. 質問項目を設けた経緯: 訓練は消防団活動に必要なと思えるものも含まれる

ヒアリング調査の中で「消防団活動の訓練の中で必要ないと思うものがある」との懸念事項があった。「実際の消火活動に直結しない訓練には抵抗を覚える」「どうしてこのような訓練を行わなければならないのか理解できない」「競技会のための訓練は果たして必要なのか、疑義がある」という実態があることがわかった。

#### 2. アンケート調査項目: 消防団活動における訓練

##### ●活動に関する質問.

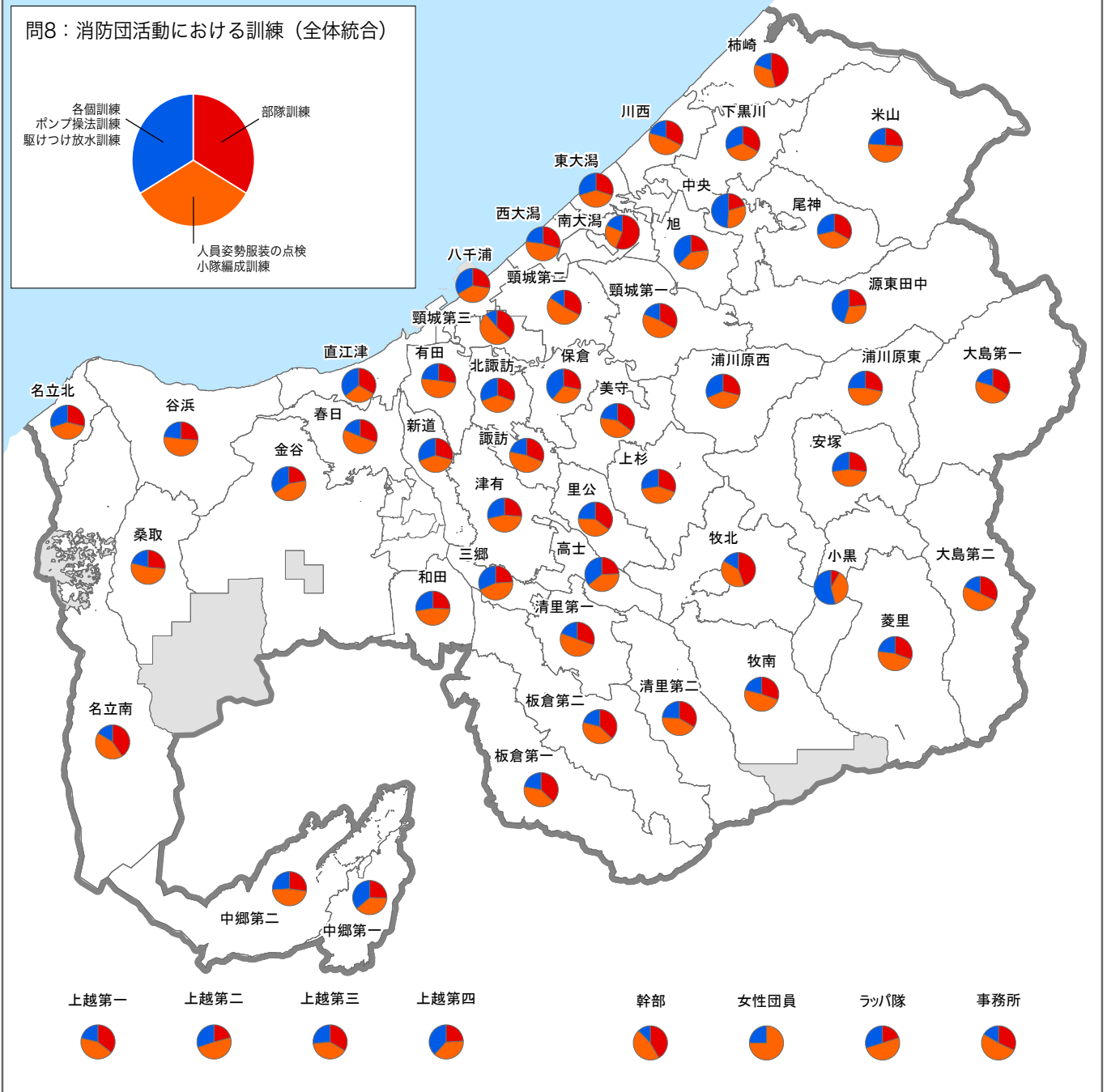
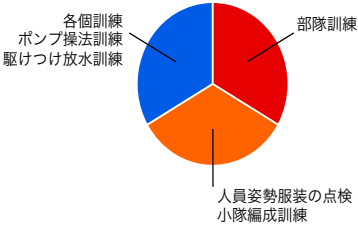
問8. 消防団活動で、必要ないと思う訓練があれば、教えてください。(複数選択可)

- ・ポンプ操法訓練 660
- ・部隊訓練 1,890
- ・人員姿勢服装の点検 1,414
- ・各個訓練 729
- ・小隊編成訓練 1,345
- ・駆けつけ放水訓練 380

#### 3. 調査結果(棒グラフ・全体): 必要ないと思うと回答が多かった訓練は以下の順であった

- 1 部隊訓練 1,890
- 2 人員姿勢服装の点検 1,414
- 3 小隊編成訓練 1,345
- 4 各個訓練 729
- 5 ポンプ操法訓練 660
- 6 駆けつけ放水訓練 380

問8：消防団活動における訓練（全体統合）



4. 57分団の傾向(不明・無回答は除く)：4つの傾向に分類できる

1) 「特に各個訓練・ポンプ操法訓練・駆けつけ放水訓練が必要ないとする地域」3分団

(安塚小黒、吉川中央、吉川源東田中)

必要ないとする訓練のうち、各個訓練、ポンプ操法訓練、駆けつけ放水訓練が半数近くを占める。

2) 「特に部隊訓練が必要ないと多くが考える地域」2分団

(南大湯、柿崎)

必要ないとする訓練のうち、部隊訓練が突出して半数近くを占める。

3) 「特に人員姿勢服装の点検、小隊編成訓練が必要ないと多くが考える地域」10分団

(女性団員、上越桑取、頸城第二、頸城第三、事務所、上越谷浜、上越春日、清里第一、柿崎米山、ラッパ隊)

必要ないとする訓練のうち、人員姿勢服装の点検、小隊編成訓練が半数以上を占める。

4) 「どの訓練も同程度で必要ないとする地域」42分団

(吉川旭、安塚、浦川原西、浦川原東、柿崎下黒川、幹部、上越金谷、上越高士、上越三郷、上越第一、上越第二、上越第三、上越第四、三和上杉、上越新道、上越諏訪、清里第二、西大湯、柿崎川西、大島第一、大島第二、中郷第一、中郷第二、上越直江津、上越津有、東大湯、上越八千浦、板倉第一、板倉第二、吉川尾神、三和美守、安塚菱里、上越保倉、上越北諏訪、牧南、牧北、名立南、名立北、上越有田、三和里公、上越和田、頸城第一)

いずれの訓練に対しても同程度で必要ないとする、もしくは複数の訓練で必要ないとする訓練が複数の種類で拮抗している。